

India Weekly 2020年9月23日



(対象期間:2020/9/14~2020/9/18)



[株式市場]

週初は、株式投信の資産配分に関する規制変更を受けて大型株が軟調となり、株式市場は下落しました。15日は前日取引時間終了後に発表された消費者物価指数(CPI)上昇率の前月からの低下が好感され反発しました。16日はロシアから新型コロナウイルスのワクチン候補の提供を受け臨床試験を実施する、と報じられた製薬企業が買われて続伸しました。17日、18日は続落しましたが、週間では小幅の下落となりました。

2020/9/11	2020/9/18	変化率
38,854.55	38,845.82	-0.02%

[債券市場] インド自国通貨建て10年国債利回りの推移(2016年1月1日~2020年9月18日)



[債券市場]

週初から、インフレ関連の経済指標が落ち着いた動きとなったことを受けて10年国債利回りは低下(価格は上昇)しました。16日はインド準備銀行(中央銀行、RBI)のダス総裁が必要に応じて債券市場を支援する姿勢を改めて示したことが好感され、利回りは低下しました。17日はRBIによる長期国債買入が想定の額を下回ったことから利回りは上昇しました。18日はRBIの国債買入の発表を受けて再び利回りは低下し、週間でも利回りは低下しました。

2020/9/11	2020/9/18	変化幅
6.041	6.015	-0.026

[為替市場] インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日~2020年9月18日)



[為替市場]

米連邦準備制度理事会(FRB)が長期に渡って金融緩和を維持する方針を示す中、米ドルが弱含んだことからルピーは対米ドルで上昇しました。一方、円も対米ドルで上昇し、円の上昇幅が大きかったことから、ルピーは対円では下落しました。

2020/9/11	2020/9/18	変化率
1.444	1.420	-1.66%

出所:グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

く当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の連用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当資料では、個別企業に言及することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会 寒周ブルーテンシャル・ジル